

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月7日

上場取引所 福

上場会社名 RKB毎日放送株式会社
コード番号 9407 URL <http://rkb.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 井上 良次

問合せ先責任者 (役職名) 経理局長

(氏名) 松浦 泰久

TEL 092-852-6624

四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	5,727	△0.9	313	△11.1	366	△5.1	226	△2.4
25年3月期第1四半期	5,780	6.8	352	108.7	386	70.9	232	70.8

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 174百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △22百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	20.64	—
25年3月期第1四半期	21.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	39,103	27,198	68.1
25年3月期	39,489	27,192	67.3

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 26,616百万円 25年3月期 26,587百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	15.00	15.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,240	△4.0	500	△27.1	550	△23.6	330	△22.4	30.09
通期	24,380	0.3	1,600	10.4	1,660	7.3	950	8.3	86.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期1Q	11,200,000 株	25年3月期	11,200,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	231,154 株	25年3月期	231,154 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期1Q	10,968,846 株	25年3月期1Q	10,970,168 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 平成26年3月期の個別業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,140	△2.1	620	△18.8	690	△12.8	400	△11.7	36.47
通期	18,940	0.3	1,510	△7.8	1,550	△9.8	890	△12.7	81.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※業績予想の適切な利用に関する説明

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	3
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
5. 参考情報	10
(1) 当四半期の個別業績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済政策への期待感から円高の是正や株価の上昇など、景気改善の兆しが見られたものの、円安の影響による原材料価格の上昇など国内景気の押し下げリスクもあり、依然として先行き不透明な状況が続いています。

主たる事業の放送業界でも先行き不透明な状況であり、広告活動に対する企業マインドにも影響を与えております。そのような状況の中、テレビ収入は前年を上回りましたが、システム関連事業については受注状況の厳しさが増しており、前年を下回りました。その結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は57億27百万円(前年同期比 0.9%減)で減収となり、営業利益は3億13百万円(前年同期比 11.1%減)、経常利益は3億66百万円(前年同期比 5.1%減)、四半期純利益は2億26百万円(前年同期比 2.4%減)でいずれも減益となりました。

セグメント別の状況は次のとおりです。

①放送事業

放送事業は、収入42億円(前年同期比 0.9%増)、営業利益2億59百万円(前年同期比 0.3%増)となりました。

テレビ部門は、収入37億55百万円(前年同期比 1.5%増)となりました。タイム収入は8.0%増と前年を上回りましたが、スポット収入は、前年度終了したエコカー補助金など経済支援策効果の反動などにより、2.5%減となりました。業種別では、食品、輸送機器などが落ち込んだものの、保険、住宅・建材、精密事務機器などが伸びました。

ラジオ部門は、収入4億44百万円(前年同期比 4.0%減)となりました。スポット収入は7.0%減、タイム収入も4.4%減となりました。

②システム関連事業

システム関連事業は、収入7億51百万円(前年同期比 6.5%減)、営業損失1億17百万円(前年同期は営業損失57百万円)となりました。

ソフトウェア開発業界では業界内の競争が一層の厳しさを増す中、自治体向けソフトウェア開発の受注が減少し、減収となりました。利益面では、開発コストの増加により損益の改善には至りませんでした。

③不動産事業

不動産事業は、収入2億67百万円(前年同期比 0.6%減)、営業利益1億82百万円(前年同期比 3.7%減)で前年並みとなりました。

④その他事業

その他事業は、収入5億9百万円(前年同期比 6.6%減)、営業損失9百万円(前年同期は営業損失36百万円)となりました。

催事部門では、蜷川幸雄演出の「ヘンリー四世」や北九州市制50周年記念事業「ルーベンス 栄光のアントワープ工房と原点のイタリア」などを開催しましたが、減収となりました。利益面ではコスト管理の徹底により営業損失が縮小しました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3億85百万円減少し、391億3百万円となりました。これは主に、未収金が3億9百万円、前払費用が1億33百万円増加したものの、回収等により受取手形及び売掛金が11億1百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の総負債は、前連結会計年度末に比べ3億91百万円減少し、119億4百万円となりました。これは主に、支払等により設備支払手形が1億77百万円、未払費用が1億54百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ6百万円増加し、271億98百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期累計期間の業績につきましては、放送事業のテレビ収入の減少とシステム関連事業の利益の減少に伴い連結、個別ともに平成25年5月17日に公表しました営業利益、経常利益、四半期純利益の数値を下方修正しております。

通期の見通しにつきましては、当初の予想通りに推移するものと見られるため、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益は前回公表通りとしております。この結果、第2四半期連結累計期間については、売上高112億40百万円、営業利益5億円、経常利益5億50百万円、四半期純利益3億30百万円、通期については、売上高243億80百万円、営業利益16億円、経常利益16億60百万円、当期純利益9億50百万円を見込んでおります。

(参考)

- ・平成25年5月17日発表の連結業績予想(第2四半期連結累計期間)

売上高111億40百万円、営業利益 6億円、経常利益 6億30百万円、四半期純利益 3億80百万円

- ・平成25年5月17日発表の連結業績予想(通期)

売上高243億80百万円、営業利益16億円、経常利益16億60百万円、当期純利益9億50百万円

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計上については法定実効税率をベースとし、年間予測税率により計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,845	4,940
受取手形及び売掛金	3,641	2,540
有価証券	85	75
たな卸資産	113	162
その他	2,797	3,242
貸倒引当金	△7	△6
流動資産合計	11,475	10,954
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,653	7,567
機械装置及び運搬具（純額）	1,304	1,207
土地	13,321	13,321
その他（純額）	236	495
有形固定資産合計	22,515	22,592
無形固定資産	135	233
投資その他の資産		
投資有価証券	4,265	4,214
その他	1,105	1,117
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	5,361	5,322
固定資産合計	28,013	28,148
資産合計	39,489	39,103
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	346	235
短期借入金	727	727
未払法人税等	279	193
設備関係支払手形	395	217
アナログ設備撤去引当金	11	11
その他	2,855	2,805
流動負債合計	4,616	4,191
固定負債		
長期借入金	841	841
退職給付引当金	5,120	5,115
アナログ設備撤去引当金	14	14
負ののれん	21	17
その他	1,683	1,725
固定負債合計	7,680	7,713
負債合計	12,296	11,904

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	560	560
資本剰余金	4	4
利益剰余金	25,535	25,597
自己株式	△176	△176
株主資本合計	25,923	25,985
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	664	631
その他の包括利益累計額合計	664	631
少数株主持分	604	581
純資産合計	27,192	27,198
負債純資産合計	39,489	39,103

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	5,780	5,727
売上原価	3,483	3,451
売上総利益	2,297	2,275
販売費及び一般管理費	1,944	1,962
営業利益	352	313
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	33	47
その他	12	12
営業外収益合計	47	61
営業外費用		
支払利息	12	8
その他	1	0
営業外費用合計	13	8
経常利益	386	366
特別利益		
国庫補助金	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産除売却損	7	0
その他	0	—
特別損失合計	7	0
税金等調整前四半期純利益	378	366
法人税等	155	159
少数株主損益調整前四半期純利益	222	207
少数株主損失(△)	△9	△19
四半期純利益	232	226

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	222	207
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△245	△32
その他の包括利益合計	△245	△32
四半期包括利益	△22	174
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△12	193
少数株主に係る四半期包括利益	△9	△19

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	放送事業	システム 関連事業	不動産事業	その他事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,163	803	268	545	5,780	—	5,780
セグメント間の内部売上高 又は振替高	50	12	73	213	349	△349	—
計	4,213	815	342	758	6,130	△349	5,780
セグメント利益又は損失(△)	258	△57	189	△36	352	△0	352

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	352
セグメント間取引消去	△0
四半期連結損益計算書の営業利益	352

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	放送事業	システム 関連事業	不動産事業	その他事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,200	751	267	509	5,727	—	5,727
セグメント間の内部売上高 又は振替高	41	12	73	201	329	△329	—
計	4,241	763	341	710	6,057	△329	5,727
セグメント利益又は損失(△)	259	△117	182	△9	313	△0	313

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	313
セグメント間取引消去	△0
四半期連結損益計算書の営業利益	313

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

5. 参考情報

(百万円未満切捨て)

(1) 平成26年3月期第1四半期の個別業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

【個別経営成績(累計)】

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	4,803	0.2	406	7.1	483	16.6	290	19.8
25年3月期第1四半期	4,794	10.8	379	75.3	414	65.4	242	98.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	26 48	—
25年3月期第1四半期	22 10	—

【個別財政状態】

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	33,667	24,650	73.2
25年3月期	33,987	24,556	72.3

【個別売上明細】

	前第1四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)		増減	
	金額(百万円)	百分比(%)	金額(百万円)	百分比(%)	金額(百万円)	百分比(%)
テレビ収入	3,732	77.9	3,788	78.9	55	1.5
ラジオ収入	480	10.0	453	9.4	△27	△5.6
不動産事業収入	253	5.3	248	5.2	△5	△2.1
その他事業収入	327	6.8	313	6.5	△14	△4.5
合計	4,794	100.0	4,803	100.0	8	0.2

(注) この四半期財務諸表(個別)は、四半期財務諸表等規則に基づき当社が任意で作成したものです。